公益社団法人日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会 2026年度 基本方針	
ブランドマネジメント委員会　委員長　渡邉　友也	
現状把握	茨城ブロック協議会ではこれまで青年会議所のブランド価値向上に様々な手法で取り組んできましたが、諸大会や事業の集客状況の推移を見ても地域における活動認知度は依然として低い現状であり、効果的な広報、宣伝戦略や体制が整っていない課題があります。SNSの普及により情報発信は容易になった一方、情報過多のなか、効果的な運用方法を探し、対象地域やターゲットに必要な情報を厳選した発信が求められています。
委員会 設置背景	地域における青年会議所活動の認知度やブランド価値の向上が求められるなか、効果的な広報発信の体制構築が急務となっています。メンバー間の交流を通じて活動の魅力を引き出しながら、SNS等を活用したブランディング施策を推進し、行動に裏付けられた効果的なLOM支援を実現していく必要があります。
委員会 概要	1.各LOMとの密接な連携による実践的な広報支援
	地域社会における青年会議所活動の存在感とブランド価値を向上させるために、広報戦略を活かし、持続可能な発信体制を整備して、各LOMと密接な連携のもとその実効性を定量的に把握、強化することで、効果的で一貫性のある広報体制を構築し、各LOMの発信力を強化します。
	2. メンバー同士の新たな交流促進
	組織全体の交流を深め、団体としての一体感を向上するために、各LOMへのヒヤリングを実施し、新しい発想によるテーマ別交流会の開催や情報共有の場を設けることで、青年会議所の魅力や価値が広く伝わり、組織としての存在感が向上します。
	3. 情報発信を通した青年会議所のブランディング
	青年会議所の社会的認知度を向上するために、SNSを含む多様な媒体と表現方法を用い、茨城ブロック協議会のあらゆる面の魅せ方を各委員会と連携しながら磨き上げ、対外への発信を実践しその成果を分析、改善することで、広報体制の最大化を実現します。
	4. 広域発信で磨くLOMの魅力
	地域や広域の関係者にLOMの活動や取り組みの魅力を伝えるとともに地域の未来を共創するために、諸大会でLOMのブース出展などをサポートすることで、各LOMの発信力を高め、地域における認知度向上とブランド価値の強化を実現します。
委員会による LOM支援の 実施内容	・広報マニュアルを作成し、効果的な手順を各LOMへ共有するとともに、各LOMが実際の広報活動に活用し、発信力を高める取り組みを行います。 ・メンバーの出会いの場を創出し、交流の機会を提供します。 ・諸大会のブース出展希望LOMへの支援をします。
1年間の成果	各LOMが地域に根差した確固たる青年会議所ブランドを築き上げ、その理念と魅力を広く発信し、茨城県全域へブランド価値を力強く浸透させます。